

中空知の景気動向 (令和2年10~12月期)

調査企業 129社
回答企業 129社
回答率 100.0%

業況は小幅に悪化、1~3月期も悪化を予想

今期の実績 (2年10~12月期)

業況判断DIは▲31となり、前期比3ポイント悪化し、前年同期比では16ポイント悪化した。
売上額判断DIは▲9となり、前期比6ポイント悪化、収益判断DIは▲11となり、前期比1ポイント改善した。
また販売価格判断DIは2となり、前期比1ポイント下降、仕入価格判断DIは13となり、前期比横這いとなった。
業種別では、製造業・小売業・建設業で悪化の他は4業種で改善した。

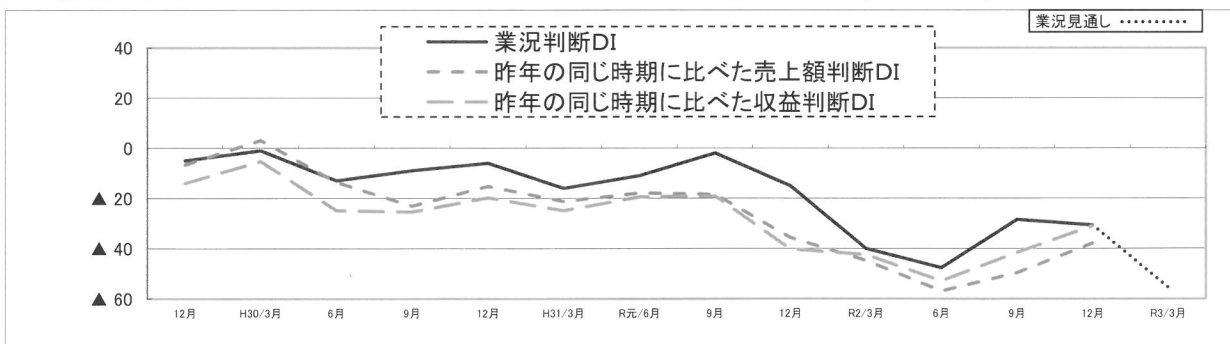
来期の見通し (3年1~3月期)

業況判断の見通しDIは▲55となり、今期実績比24ポイント悪化する見通し。
売上額判断見通しDIは▲52となり、今期実績比43ポイント悪化、収益判断見通しDIについては▲46となり、今期実績比35ポイント悪化する予想。
また販売価格判断見通しDIは▲4となり、今期実績比6ポイント下降、仕入価格判断見通しDIは10となり、今期実績比3ポイント下降する予想。
業種別では、製造業で小幅に改善の他は6業種で悪化する見込み。

DI値

	R元/10~12月	R2/1~3月		4~6月		7~9月		10~12月		R3/1~3月	
	前年同期	前期実績	前期実績	前期実績	前期実績	今期実績	前期比	前年同期比	来期見通し	今期比	
業況	▲15	▲40	▲48	▲28	▲31	▲3	▲16	▲55	▲24		
売上額	▲10	▲45	▲34	▲3	▲9	▲6	1	▲52	▲43		
収益	▲18	▲42	▲40	▲12	▲11	1	7	▲46	▲35		
販売価格	9	▲6	▲6	3	2	▲1	▲7	▲4	▲6		
仕入価格	28	10	7	13	13	0	▲15	10	▲3		
在庫	1	▲6	▲2	0	▲2	▲2	▲3	▲2	0		
資金繰り	▲13	▲14	▲19	▲9	▲10	▲1	3	▲21	▲11		
残業時間	▲10	▲27	▲24	▲9	▲12	▲3	▲2	▲26	▲14		
人手	▲45	▲28	▲22	▲30	▲34	▲4	11	▲23	11		
現在設備	▲11	▲6	▲13	▲7	▲7	0	4	▲5	2		

業況判断DI、昨年の同じ時期に比べた売上額判断DI、昨年の同じ時期に比べた収益判断DIの推移



設備投資動向

※複数回答(不動産業除く)

設備投資実績内訳(2年10~12月)

事業用土地・建物	2件
機械設備の新・増設	15件
機械・設備の更改	12件
事務機器	9件
車両	10件
その他	5件

設備投資計画内訳(3年1~3月)

事業用土地・建物	0件
機械設備の新・増設	7件
機械・設備の更改	9件
事務機器	7件
車両	10件
その他	5件

今期(2年10~12月)は、41社(31.8%)が設備投資を実施しており、前年同期を2社上回りました。
来期(3年1~3月)に設備投資を計画している企業は31社(24.0%)となっています。

経営上の問題点と当面の重点経営施策(上位3位)

※複数回答

経営上の問題点

1位	売上の停滞・減少	68社
2位	人手不足	48社
3位	利幅の縮小	26社

当面の重点経営施策

1位	経費を節減する	68社
2位	人材を確保する	57社
3位	技術力を高める	30社

建設業

(令和2年10~12月期)

調査企業 38社
回答企業 38社
回答率 100.0%

業況は小幅に悪化、1~3月期も悪化を予想

今期の実績 (2年10~12月期)

業況判断DIは▲3となり、前期比3ポイント悪化、前年同期比では8ポイント悪化した。
売上額判断DIは16となり、前期比2ポイント改善、収益判断DIは8となり、前期比3ポイント悪化した。
また請負価格判断DIは3となり、前期比6ポイント上昇、材料価格判断DIは24となり、前期比8ポイント上昇した。

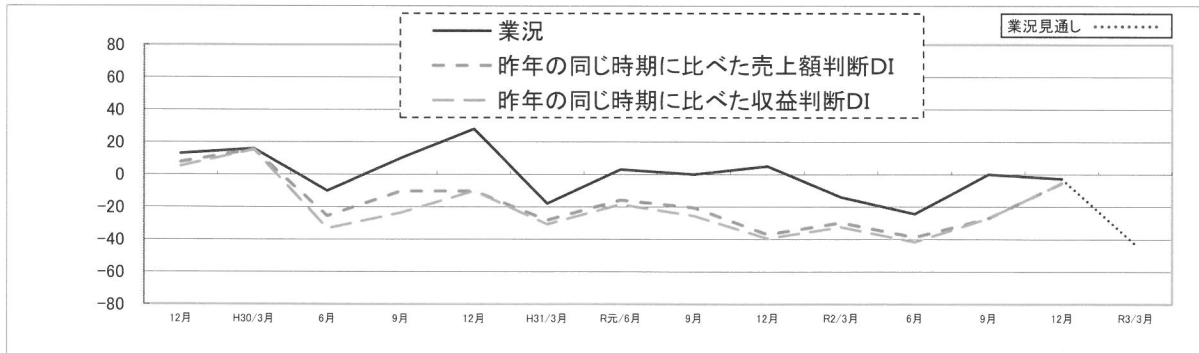
来期の見通し (3年1~3月期)

業況判断の見通しDIは▲43となり、今期実績比40ポイント悪化する見通し。
売上額判断見通しDIは▲49となり、今期実績比65ポイント悪化、収益判断見通しDIは▲43となり、今期実績比51ポイント悪化する予想。
また請負価格判断見通しDIは▲11となり、今期実績比14ポイント下降、材料価格判断見通しDIは14となり、今期実績比10ポイント下降する見込み。

DI値

	R元/10~12月	R2/1~3月		7~9月	10~12月			R3/1~3月	
	前年同期		4~6月	前期実績	今期実績	前期比	前年同期比	来期見通し	今期比
業況	5	▲14	▲24	0	▲3	▲3	▲8	▲43	▲40
売上額	3	▲28	▲24	14	16	2	13	▲49	▲65
受注残	▲16	▲46	0	3	▲21	▲24	▲5	▲57	▲36
施工高	▲8	▲49	▲22	22	8	▲14	16	▲51	▲59
収益	▲13	▲30	▲24	11	8	▲3	21	▲43	▲51
請負価格	0	▲19	▲3	▲3	3	6	3	▲11	▲14
材料価格	26	8	22	16	24	8	▲2	14	▲10
在庫	0	0	9	0	▲3	▲3	▲3	0	3
資金繰り	▲13	3	3	0	▲8	▲8	5	▲11	▲3
残業時間	▲8	▲35	▲3	5	8	3	16	▲30	▲38
人手	▲71	▲43	▲35	▲57	▲59	▲2	12	▲32	27
現在設備	3	0	0	3	▲3	▲6	▲6	3	6

業況判断DI、昨年の同じ時期に比べた売上額判断DI、昨年の同じ時期に比べた収益判断DIの推移



設備投資動向 ※複数回答

設備投資実績内訳(2年10~12月)

事業用土地・建物	0件
機械設備の新・増設	6件
機械・設備の更改	5件
事務機器	4件
車両	3件
その他	0件

設備投資計画内訳(3年1~3月)

事業用土地・建物	0件
機械設備の新・増設	2件
機械・設備の更改	3件
事務機器	1件
車両	1件
その他	0件

今期(2年10~12月)は、15社(39.5%)が設備投資を実施しており、前年同期と横這いとなりました。
来期(3年1~3月)に設備投資を計画している企業は6社(15.8%)となっています。

経営上の問題点と当面の重点経営施策(上位3位) ※複数回答

経営上の問題点

1位	人手不足	23社
2位	売上の停滞・減少	17社
3位	利幅の縮小	12社

当面の重点経営施策

1位	人材を確保する	24社
2位	技術力を高める	23社
3位	経費を節減する	19社

小売業

(令和2年10~12月期)

調査企業 33社
回答企業 33社
回答率 100.0%

業況は悪化、1~3月期も悪化を予想

今期の実績 (2年10~12月期)

業況判断DIは▲55となり、前期比10ポイント悪化、前年同期比では6ポイント悪化した。
売上額判断DIは▲27となり、前期比1ポイント悪化、収益判断DIは▲21となり、前期比11ポイント改善した。
また販売価格判断DIは9となり、前期比7ポイント下降、仕入価格判断DIは12となり、前期比11ポイント下降した。

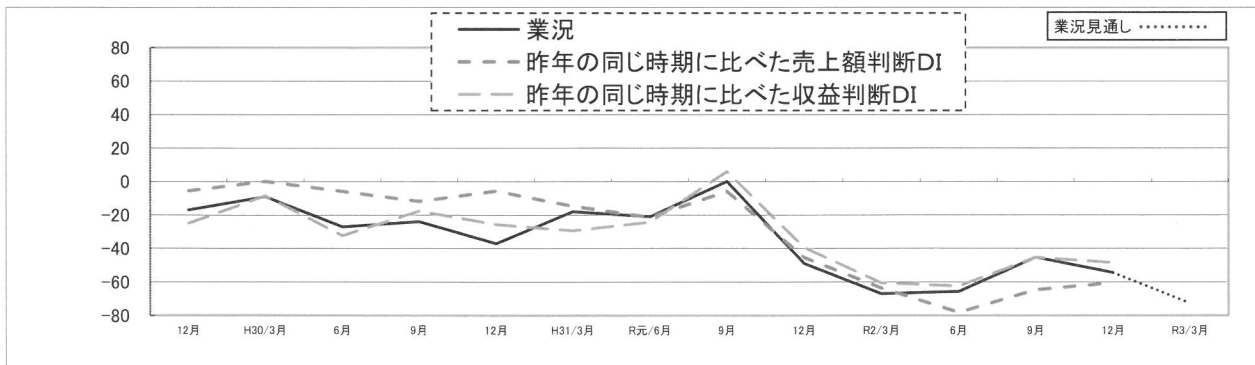
来期の見通し (3年1~3月期)

業況判断の見通しDIは▲73となり、今期実績比18ポイント悪化の見通し。
売上額判断見通しDIは▲48となり、今期実績比21ポイント悪化、収益判断見通しDIは▲42となり、今期実績比21ポイント悪化する予想。
また販売価格判断見通しDIは0となり、今期実績比9ポイント悪化、仕入価格判断見通しDIは12となり、今期実績比横這いとなる見込み。

DI値

	R元/10~12月	R2/1~3月	4~6月	7~9月	10~12月		R3/1~3月		
	前年同期			前期実績	今期実績	前期比	前年同期比	来期見通し	今期比
業況	▲49	▲67	▲66	▲45	▲55	▲10	▲6	▲73	▲18
売上額	▲18	▲58	▲56	▲26	▲27	▲1	▲9	▲48	▲21
収益	▲24	▲49	▲59	▲32	▲21	11	3	▲42	▲21
販売価格	21	3	▲16	16	9	▲7	▲12	0	▲9
仕入価格	42	12	▲3	23	12	▲11	▲30	12	0
在庫	▲3	▲12	▲22	▲10	▲6	4	▲3	▲3	3
資金繰り	▲15	▲21	▲38	▲6	▲12	▲6	3	▲18	▲6
残業時間	▲18	▲21	▲34	▲19	▲15	4	3	▲18	▲3
人手	▲33	▲27	▲13	▲16	▲24	▲8	9	▲27	▲3
現在設備	▲18	▲9	▲16	▲13	▲9	4	9	▲9	0

業況判断DI、昨年の同じ時期に比べた売上額判断DI、昨年の同じ時期に比べた収益判断DIの推移



設備投資動向

※複数回答

設備投資実績内訳(2年10~12月)

事業用土地・建物	1件
事務機器	1件
車両	5件
その他	4件

設備投資計画内訳(3年1~3月)

事業用土地・建物	0件
事務機器	3件
車両	3件
その他	5件

今期(2年10~12月)は7社(21.2%)が設備投資を実施しており、前年同期と横這いとなりました。
来期(3年1~3月)に設備投資を計画している企業は6社(18.2%)となっています。

経営上の問題点と当面の重点経営施策(上位3位)

※複数回答

経営上の問題点

1位	売上の停滞・減少	22社
2位	商圈人口の減少	12社
3位	人件費の増加	6社

当面の重点経営施策

1位	経費を節減する	22社
2位	売れ筋商品を取扱う	8社
2位	人材を確保する	8社

サービス業 (令和2年10~12月期)

調査企業 19社
回答企業 19社
回答率 100.0%

業況は小幅に改善、1~3月期は悪化を予想

今期の実績 (2年10~12月期)

業況判断DIは▲47となり、前期比12ポイント改善、前年同期比では36ポイント悪化した。
売上額判断DIは▲37となり、前期比8ポイント悪化、収益判断DIは▲47となり、前期比6ポイント悪化した。
また料金価格判断DIは0となり、前期比横這い、材料価格判断DIは16となり、前期比2ポイント下降した。

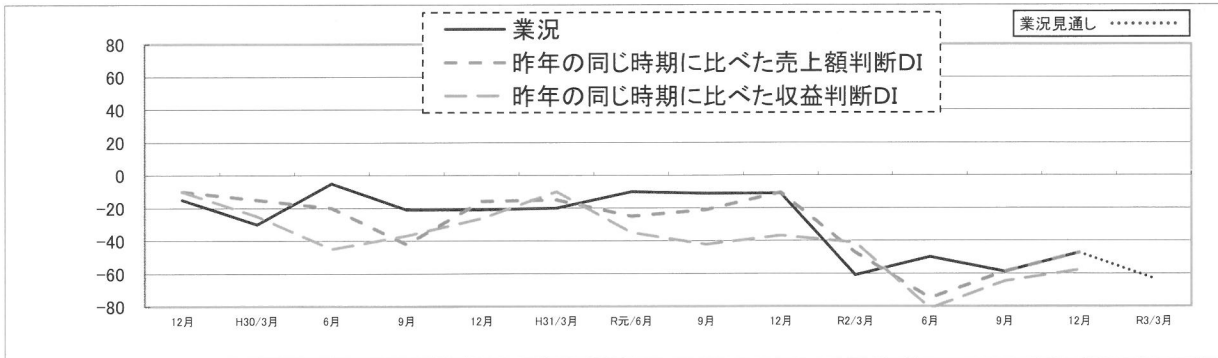
来期の見通し (3年1~3月期)

業況判断の見通しDIは▲63となり、今期実績比16ポイント悪化する見通し。
売上額判断見通しDIは▲68となり、今期実績比31ポイント悪化、収益判断見通しDIは▲68となり、今期実績比21ポイント悪化する予想。
また料金価格判断見通しDIは5となり、今期実績比5ポイント上昇、材料価格判断見通しDIは16となり、今期実績比横這いの見込み。

DI値

	R元/10~12月	R2/1~3月	4~6月	7~9月	10~12月			R3/1~3月	
	前年同期			前期実績	今期実績	前期比	前年同期比	来期見通し	今期比
業況	▲11	▲61	▲50	▲59	▲47	12	▲36	▲63	▲16
売上額	▲16	▲61	▲50	▲29	▲37	▲8	▲21	▲68	▲31
収益	▲11	▲50	▲50	▲41	▲47	▲6	▲36	▲68	▲21
料金価格	16	0	▲6	0	0	0	▲16	5	5
材料価格	32	17	25	18	16	▲2	▲16	16	0
資金繰り	▲11	▲17	▲31	▲31	▲11	20	0	▲21	▲10
残業時間	6	▲29	▲13	▲12	▲32	▲20	▲38	▲32	0
人手	▲37	▲17	▲25	▲29	▲32	▲3	5	▲16	16
現在設備	▲11	▲6	▲19	▲12	▲16	▲4	▲5	▲18	▲2

業況判断DI、昨年の同じ時期に比べた売上額判断DI、昨年の同じ時期に比べた収益判断DIの推移



設備投資動向 ※複数回答

設備投資実績内訳 (2年10~12月)

事業用土地・建物	0件
機械設備の新・増設	2件
機械・設備の更改	0件
事務機器	1件
車両	0件
その他	1件

設備投資計画内訳 (3年1~3月)

事業用土地・建物	0件
機械設備の新・増設	0件
機械・設備の更改	0件
事務機器	1件
車両	0件
その他	0件

今期(2年10~12月)は3社(15.8%)が設備投資を実施しており、前年同期と横這いとなりました。
来期(3年1~3月)に設備投資を計画している企業は1社(5.3%)となっています。

経営上の問題点と当面の重点経営施策 (上位3位) ※複数回答

経営上の問題点

1位	売上の停滞・減少	9社
2位	人手不足	7社
3位	利幅の縮小	5社

当面の重点経営施策

1位	人材を確保する	9社
1位	経費を節減する	9社
3位	販路を広げる	6社